一般演題（口演）　プログラム

9月5日（金）

9：00～10：00　**一般演題1a**　第5会場（2階 第9会議室）

座長：米良 貴嗣（八幡厚生病院）

O1a-1　依存症治療プログラム担当看護師に対する初任者講習の取り組みについて
～3年目を迎えて～
○高木 啓匡、漆谷 紗耶
医療法人社団更生会 こころホスピタル草津

O1a-2　行動変容ステージモデルを活用した依存症急性期病棟における支援
○太田 莉里花
医療法人タピック 沖縄リハビリテーションセンター病院

O1a-3　0からの依存症プログラム立ち上げ
～院内一丸となっての挑戦～
○青木 勇也、佐藤 久枝、後藤 美有、山下 藍、杠 岳文
特定医療法人社団宗仁会 筑後吉井こころホスピタル

O1a-4　地域密着型病院におけるアルコール依存症治療の立ち上げとその経過
～1年間の取り組みを通して～
○佐藤 久枝、江田 明広、則松 将太、床嶋 風姫、杠 岳文
特定医療法人社団宗仁会 筑後吉井こころホスピタル

O1a-5　アルコールプログラムに携わる女性看護師としての戸惑いや不安
～実践の中での葛藤と対応～
○吉水 麻美[1)]、丸山 隆行[1)]、田添 智翔[1)]、福嶋 翔[1)2)3)]
1）厚生会 道ノ尾病院、2）ふくしまクリニック、3）肥前精神医療センター

10：10～11：00　**一般演題1b**　第5会場（2階 第9会議室）

座長：手塚 幸雄（沖縄リハビリテーションセンター病院）

O1b-1　演題取り下げ

O1b-2　ラップで自己表現したい
～ソングライティングを用いた関わりの一例～
○前田 大輝
医療法人見松会 あきやま病院

O1b-3　豪雪、過疎地域の労働環境が要因となるアルコール使用症の一例
○井上 実咲[1)2)]、石丸 直樹[1)]、藤田 啓暉[1)]、佐久間 寛之[1)]
1）独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター、2）新潟県立中央病院

O1b-4 離婚後も元妻との共依存関係が続いたアルコール依存症の一症例
（ハームリダクションの観点から）

○石田 正之[1)2)]、石坂 直資[1)]、山﨑 聡[1)2)]、須藤 康彦[1)2)]
1）医療法人須藤会 土佐病院、2）NPO 法人 AKK こうち

11：10～12：10 一般演題2

第3会場（2階 第5・6会議室）

座長：米山 奈奈子（秋田大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 看護学講座）

O2-1 岡山県精神科医療センターでギャンブル・ゲーム以外の行動嗜癖を主訴に依存症外来を初診した患者の実態調査

○岡崎 こず枝[1)]、江村 直樹[1)]、久山 優果[1)]、佐藤 嘉孝[1)]、牧野 史奈[1)]、宋 龍平[1)2)]、橋本 望[1)]
1）地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター、2）株式会社 CureApp

O2-2 性依存症を抱えた人の精神的健康度と孤独感に関する調査

○大越 拓郎[1)]、佐藤 誠之[1)]、阿部 義隆[1)]、片山 恭子[1)]、佐藤 暁[1)]、樋掛 尚文[1)]、野村 照幸[2)]、佐久間 寛之[1)]
1）国立病院機構 さいがた医療センター、2）新潟医療福祉大学 心理・福祉学部

O2-3 カード型依存症治療ツール ARASHI のギャンブル行動症に対する有用性の検討

○加藤 剛、板東 ひろみ、横路 優子、入來 晃久、藤田 治、籠本 孝雄
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪精神医療センター

O2-4 さいがた医療センターにおけるゲーム行動症外来患者の特徴と家族の心理的負担に関する実態調査（第2報）

○石丸 直樹[1)]、桂木 賢太郎[2)]、鶴身 孝介[2)]、大越 拓郎[1)]、樋掛 尚文[1)]、青木 梨恵[1)]、佐藤 誠之[1)]、松口 和憲[3)]、豊田 知佳[3)]、長 祥子[3)]、比江島 誠人[4)]、辻 翔太[4)]、入來 晃久[5)]、佐久間 寛之[1)]
1）独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター、2）京都大学大学院 医学研究科、3）独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター、4）医療法人横田会 向陽台病院、5）大阪精神医療センター

O2-5 ギャンブル障害の患者における背景調査

○山入 透、石丸 直樹、佐久間 寛之
国立病院機構 さいがた医療センター

14：30～15：30 一般演題3a

第5会場（2階 第9会議室）

座長：櫻井 修（新門司病院）

O3a-1 依存症者の恥について
～特性羞恥感情尺度を用いて～

○植田 秀孝[1)]、福田 貴博[1)]、岩永 耕[2)]
1）医療法人見松会 あきやま病院、2）鎮西学院大学

O3a-2 アルコール依存症者の遂行機能
―出来事の優先順位からみた機能―
○水島 久美子、石本 史恵、小林 央、奥田 正英、水谷 浩明
資生会 八事病院

O3a-3 女性アルコール依存症者におけるバウムテストのウロとトラウマとの関連
―SCT にみる心理的痕跡の可視化―
○檜原 広大、福井 瑞葉
カウンセリングルームセコイア

O3a-4 アルコール依存症患者の健康寿命を支えるサルコペニア・フレイル対策の必要性
○八木 翼
大阪精神医療センター 栄養管理室

O3a-5 男性アルコール依存症入院患者における入院前の生活習慣の実態と
サルコペニアの有病率について
○宍戸 保夫
大阪河﨑リハビリテーション大学大学院 生活行為科学領域

15：40～16：30 **一般演題3b** 第5会場（2階 第9会議室）

座長：松口 和憲（肥前精神医療センター）

O3b-1 脱「SMARPP」プログラム「いろいろ」の実践
○古川 優樹、伊藤 智子、海戸 健司
一ツ山クリニック

O3b-2 アルコール依存症患者が ZERO の会の参加を中断した理由
○高園 洋貴
福岡県立精神医療センター太宰府病院

O3b-3 ＃依存症の人たちとつながりたい
～依存症初診患者の1年後転帰とプログラム定着の要因～
○市丸 伸一[1)]、山瀬 夏好[1)]、辻 翔太[1)]、富原 一哉[2)]
1）医療法人横田会 向陽台病院、2）鹿児島大学

O3b-4 ＃依存症の人たちとつながりたい2
～依存対象を限定しない混合型グループの実践報告～
○船津 多万恵、鏑流馬 那津、辻 翔太
医療法人横田会 向陽台病院

16：40～17：30 **一般演題4a** 第4会場（2階 第7会議室）

座長：木村 充（久里浜医療センター）

O4a-1 新たな地域連携の取り組み
～「にも研」と「問題解決しない事例検討会」始めました～

○山中 慎也、福田 栞、松藤 正彦、吉田 建世
医療法人建悠会 吉田病院

O4a-2 薬物使用等の罪を犯した人に対する多機関・多職種連携の課題
―保護観察官と医師に着目して―

○西念 奈津江[1)]、髙橋 涼子[2)]
1）北陸 HIV 情報センター、2）金沢大学

O4a-3 依存症支援の地域連携を促進する態度と姿勢の質的研究
―『問題解決しない事例検討会』の効果検証に向けて―

○西念 奈津江[1)]、手塚 幸雄[2)]、大越 拓郎[3)]、佐久間 みのり[3)]、植田 秀孝[4)]、福田 貴博[4)]、山中 慎也[5)]、中村 茜里[6)]、入來 晃久[7)]、伊東 寛哲[10)]、山﨑 玲子[1)]、杉浦 真由美[8)]、田中 和彦[9)]、佐久間 寛之[3)]
1）北陸 HIV 情報センター、2）医療法人タピック 沖縄リハビリテーションセンター病院、
3）独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター、4）医療法人見松会 あきやま病院、
5）医療法人建悠会 吉田病院、6）医療法人社団 岡部診療所、
7）大阪府立病院機構 大阪精神医療センター、8）北海道大学、9）日本福祉大学、10）なし

O4a-4 「問題解決しない事例検討会」が地域連携に与える効果測定

○手塚 幸雄[1)]、西念 奈津江[2)]、田中 和彦[3)]、阿部 かおり[4)]、杉浦 真由美[5)]、大越 拓郎[6)]、佐久間 みのり[6)]、福田 貴博[7)]、前田 大輝[7)]、植田 秀孝[7)]、幸地 睦子[1)]、山中 慎也[8)]、中村 茜里[9)]、伊東 寛哲[10)]、佐久間 寛之[6)]
1）医療法人タピック 沖縄リハビリテーションセンター病院、2）北陸 HIV 情報センター、
3）日本福祉大学、4）独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター、5）北海道大学、
6）独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター、7）医療法人見松会 あきやま病院、
8）医療法人建悠会 吉田病院、9）医療法人社団 岡部診療所、10）なし

17：40～18：20 **一般演題4b** 第4会場（2階 第7会議室）

座長：真栄里 仁（琉球病院）

O4b-1 アルコール依存症患者の受診を動機づける要因を探る
―健康信念モデルと行動意図に着目した相関分析―

○桒田 沙智[1)]、田中 瑞樹[1)]、五百竹 亮丞[2)]
1）医療法人正雄会 呉みどりヶ丘病院、
2）広島文化学園大学 人間健康学部 スポーツ健康福祉学科

O4b-2 ギャンブル行動症回復プログラム（GAMP）の参加者増加と運営方法の工夫

○江嶋 健二、中辻 行雄、入來 晃久、横路 優子、多地 功、加藤 剛、板東 ひろみ、多田 夏希、谷村 恵子、賀来 祥子、南 庄一郎、田中 さやか、竹内 陽香、森田 優子、池田 大海
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪精神医療センター

O4b-3 アルコール依存症者における SNS 使用の再飲酒リスクに対する効果

○毛利 拓真、佐々木 玲斗、松井 智康、伊藤 義博、石﨑 有希、古賀 佳樹
独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター

O4b-3 依存症専門医療機関から総合病院への出張診療「架け橋モデル」の2年後予後調査

○手塚 幸雄
医療法人タピック 沖縄リハビリテーションセンター病院

16：40～17：40 **一般演題5a** 第5会場（2階 第9会議室）

座長：長 祥子（肥前精神医療センター）

O5a-1 「自助グループ、民間団体と連携している病院」同士で連携して楽になる依存症治療 ～4病院の場合～

○常岡 俊昭[1)]、山田 真理[1)]、古川 優樹[2)3)]、堀川 智史[3)]、鈴木 りほ[4)]
1）昭和大学附属烏山病院、2）一ツ山クリニック、
3）医療法人コミュノテ風と虹 のぞえ総合心療病院、
4）社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院

O5a-2 自助グループ、民間団体と連携して楽になる依存症治療 ～未来の風せいわ病院の場合～

○鈴木 りほ、坂本 恵、佐々木 千沙、間瀬 桃子、小田島 史恵、瀬川 志穂子、千葉 理子、愛木 倫浩、駒井 理美、三上 毅泰、北川 成美、中井 徹、松長根 雅幸、智田 文徳
社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院

O5a-3 自助グループ、民間団体と連携して楽になる依存症治療 ～烏山病院の場合～

○山田 真理[1)]、常岡 俊昭[1)]、岩見 有里子[1)]、山内 美聡[1)]、宮本 一樹[1)]、葎口 由紀[1)]、石山 瑞穂[1)]、佐野 悠[1)]、古屋 宏章[1)]、栃原 晋太郎[2)]、中村 純子[3)]、真田 建史[1)]
1）昭和医科大学烏山病院、2）ひごのいえ、3）駒木野病院

O5a-4 自助グループ、民間団体と連携して楽になる依存症治療 ～一ツ山クリニックの場合～

○古川 優樹、伊藤 智子、海戸 健司
一ツ山クリニック

O5a-5 自助グループ、民間団体と連携して楽になる依存症治療 ～のぞえ総合心療病院の場合～

○堀川 智史
医療法人コミュノテ風と虹 のぞえ総合心療病院

座長：白坂 知彦（手稲渓仁会病院 精神保健科）

O5b-1　出前講座を通した児童、生徒の意識変化調査と今後の課題について

○外村 完治

医療法人全隆会 指宿竹元病院

O5b-2　物質使用症者における自殺未遂の経験とその関連要因：
いじめ被害経験を含めた検討

○菊地 創[1)]、大宮 宗一郎[2)]、白川 雄一郎[3)]、石毛 渉[3)]、田畑 聡史[3)]、
西村 美音[4)]、谷渕 由布子[5)]

1）愛知県立大学 教育福祉学部、2）上越教育大学大学院 学校教育研究科、
3）一般社団法人 千葉ダルク、
4）社会福祉法人横浜博萌会 川崎こども心理ケアセンターかなで、
5）医療法人同和会 千葉病院

O5b-3　大学生におけるアルコール依存症の関連要因の研究：
逆境的小児期体験や学生生活上の問題を中心に

○森田 展彰[1)]、宇田川 惇[2)]、馬場 幸成[2)]

1）筑波大学 医学医療系、2）筑波大学 医学専門学群

12：20～13：00 **一般演題6** 第3会場（2階 第5・6会議室）

座長：後藤 成人（大分県立看護科学大学）

O6-1 アルコール依存症家族の作業機能障害と抑うつ・自尊感情との関連

○鈴木 由利[1)2)]、小砂 哲太郎[3)]、鈴木 信芳[4)]、常岡 俊昭[5)]、大倉 映子[6)]、大谷 和美[7)]、川上 史子[8)]、宮﨑 學[9)]、田辺 暢也[10)]、堀尾 美千子[1)]、渡邉 希[1)]、岩佐 貴史[1)]、分部 和代[1)]、岩田 美幸[2)]

1）三重県立こころの医療センター、2）吉備国際大学大学院 保健科学研究科、
3）国立精神・神経医療研究センター病院、4）国立病院機構 久里浜医療センター、
5）昭和医科大学 烏山病院、6）林道倫精神科神経科病院、7）泊ファミリークリニック、
8）船橋北病院、9）三重断酒新生会、10）一般社団法人ひとひら

O6-2 地域に根差した依存症予防啓発の取り組み
―実践と効果を踏まえた課題と展望―

○田中 瑞樹、芳野 裕俊

医療法人正雄会 呉みどりケ丘病院

O6-3 依存症外来予約システムの変更と受診相談者の予約取得率、受診率に関する実態調査～予約枠拡大前後の比較

○板橋 登子、青山 久美、平野 祥子、小森 宏樹、中田 雅子、吉柗 尚彦、伊津野 拓司、小林 桜児

地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立精神医療センター

O6-4 「アルコール問題を地域で考えていこう」
～呉圏域アルコール健康障害対策協議会の実践展開～

○田中 瑞樹[1)]、曽根 敏浩[2)]、薗田 稲子[3)]、菰口 陽明[4)]、長尾 早江子[1)]、井上 由実[5)]、堀 峰子[6)]、田中 和彦[7)]

1）呉みどりケ丘病院、2）呉みどり断酒会、3）呉市保健所 地域保健課、
4）独立行政法人国立病院機構 呉医療センター、5）西部保健所呉支所、
6）江田島市福祉保健部 健康推進課、
7）日本福祉大学 福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科

12：20～13：00 **一般演題7** 第4会場（2階 第7会議室）

座長：佐藤 嘉孝（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

O7-1 オンライン MBRP（Mindfulness-Based Relapse Prevention）参加者における
セルフコンパッションの変化について

○小林 亜希子[1)]、菊地 創[2)]

1）NPO、2）愛知県立大学 教育福祉学部

O7-2 精神科病棟における依存症支援の為のマジックショップ導入の試み
～商品リスト活用による自己課題の外在化～

○寺島 祥吾

医療法人見松会 あきやま病院

O7-3 依存症回復支援における WRAP を取り入れた作業療法プログラムの実践と効果

○知念 成美[1)]、山本 絵美[1)]、内藤 恵[1)]、立山 和久[1)]、楠 大介[1)]、松﨑 尊信[1)]、小砂 哲太郎[2)]

1）国立病院機構 久里浜医療センター、2）国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

O7-4 アルコール依存症患者に対する統合的ケアに向けて：
作業療法の運動プログラムにおける身体的リスク評価

○山本 絵美、知念 成美、立山 和久、松村 倫江、楠 大介、湯本 洋介、松﨑 尊信、横山 顕

国立病院機構 久里浜医療センター

15：40～16：20 一般演題 8a

第4会場（2階 第7会議室）

座長：橋本 望（岡山県精神科医療センター）

O8a-1 太宰府病院におけるアルコール依存症治療の変遷
15年間を振り返りこれから必要とされる支援を考える

○窪井 かおり、苑田 大樹、今井 新、菊次 明日美、小嶋 享二

福岡県立精神医療センター 太宰府病院

O8a-2 精神科病院初診アルコール依存症患者の臨床像変遷

○立石 真知子、橋本 和子

社会医療法人芳和会 菊陽病院

O8a-3 依存症専門クリニックにおけるアルコール関連問題を抱える女性の臨床的特徴：
後方視的検討①

○神前 洋帆[1)]、宇佐美 沙希[1)]、牛島 亜紀子[1)]、水野 成美[1)]、金織 来多[1)]、宇佐美 貴士[1)2)]、上村 敬一[1)]

1）うえむらメンタルサポート診療所、2）福岡県立精神医療センター太宰府病院

O8a-4 依存症専門クリニックにおけるアルコール関連問題を抱える女性の臨床的特徴：
後方視的検討②

○宇佐美 貴士[1)2)]、牛島 亜紀子[1)]、水野 成美[1)]、宇佐美 沙希[1)]、神前 洋帆[1)]、金織 来多[1)]、上村 敬一[1)]

1）うえむらメンタルサポート診療所、2）福岡県立精神医療センター太宰府病院

16：30～17：10 一般演題 8b

第4会場（2階 第7会議室）

座長：川内 伸哉（明生病院）

O8b-1 高齢者アルコール依存症回復への支援

○岡部 大輝

医療法人山田会 八代更生病院 作業療法科

O8b-2 否認が強い患者との関りから考える動機づけ面接の有効性

○牧 淳

医療法人山田会 八代更生病院

O8b-3 ブドウ畑の見える部屋で
～肝硬変末期患者の退院支援～

○田邊 亮輔

社会医療法人芳和会 菊陽病院

O8b-4 意思決定まで長期間を要したアルコール依存の男性

○橋本 和子

社会医療法人芳和会 菊陽病院

15：40～17：00 **一般演題9** 第5会場（2階 第9会議室）

座長：米良 貴嗣（八幡厚生病院）

O9-1 当院で始まったばかりのアルコール関連疾患に対する診療体制

○安倍 満彦[1)]、岡部 仁美[2)]、庄島 侑希[2)]、本郷 恵未[2)]、市川 貴一[3)]、
瀬戸口 昌裕[1)]、則松 宏[1)]、住江 博明[1)]、住江 修治[1)]

1）医療法人財団聖十字会 西日本病院 消化器内科、
2）医療法人財団聖十字会 西日本病院 栄養部、
3）医療法人財団聖十字会 西日本病院 地域医療連携室

O9-2 うきは市におけるアルコール関連問題に対して、
依存症専門医療機関1年目の相談員が感じた今後の役割と課題

○中島 宏人、秋田 まゆ

特定医療法人社団宗仁会 筑後吉井こころホスピタル

O9-3 アルコールグループの過去・現在・未来
―アルコールグループに訪れた危機を乗り越える為に―

○長尾 千恵、山中 真希、大木 弘美、吉崎 薫子、田中 梨緒奈、村上 琴美、
岡田 美咲、吉原 南実、浦井 のどか、堀川 智史

医療法人コミュノテ風と虹 のぞえ総合心療病院

O9-4 児童思春期病棟での摂食障害治療についての報告
―栄養士の立場から―

○村井 愛、池田 香、佐藤 紗史、杉本 千佳子、河崎 達弥、植村 照子

医療法人横田会 向陽台病院

O9-5 アルコール依存症治療目的で入院した患者の後天性 QT 延長症候群の1例

○坂口 二夫[1)2)]、弥永 真子[2)]、山浦 敏宏[2)]

1）門司松ヶ江病院 内科・老年内科、2）門司松ヶ江病院 精神科

O9-6 Recreation or Addiction? Exercise を見直そう

○清水 雄平、佐久間 寛之、山入 透

国立病院機構 さいがた医療センター